

一全学評Mと70年代斗争の幕明け

4~6月 安保、沖縄 斗争の昂揚に向けて!

—〈明大全共斗、生田地区共斗会議〉春期合宿の案内—

生田地区共斗。情宣局より春期合宿の案内をしたいと考えます。昨秋10~11月安保決戦は、文字通り、安保をめぐらす新左翼と国家权力反革命との血みどろの攻防戦であったと思います。そこには残念ながら、国家权力の予防反革命と社共既成左翼の戦線離脱等々の厚い壁に阻まれて革命的大衆が、安保政治決戦を階級攻防戦として斗い得なかった。このことは、'67年10・8奈良羽田斗争で爆発した武装斗争に触発された大衆の自然発生的な反体制的意識が、'68次羽田、新宿、佐世保、王子、三里塚等の一連の斗争を武力実力斗争へと転化していく期間を経て、'69年4・28沖縄斗争で、その自然発生性の限界と指導を為し得るべき前衛党の階級形成一党形成の如きを顕現していたことの発展的立場が、10~11月の秋期斗争で一定程度の萌芽状態を作り出しながら、权力の予防反革命を打ち破るだけの力量を持ち得なかつたことの批判的総括であろうと思います。权力の予防反革命は、10~11月の期間を安保非常体制と指定し、国家暴力機関、司法機関、マスコミの三位一体の圧殺を加え、佐藤訪米、共同声明、総選挙、300議席の獲得と野党の後退、'72年沖縄返還、自衛隊派遣、東南アジアへの資本攻勢と、まさに政治過程に於いてイデオロギーを握り、着々と帝國主義的社會再編を為し遂げている。大学法、三里塚、官公労の合理化攻勢等々は、权力による'72年沖縄返還に焦点を合わせた帝國主義的社會再編の重要な一環であったと考えます。我々明大全共斗は、日帝の大学再編(大学立法)を外在的契機として学内斗争(六項目要求)との相互媒介の中、バストリに突入していった。不幸なことに、明治に於ける斗争は外在的契機に端を発していたが故に、街頭斗争と学内斗争との二元化を完全に止揚できず、全共斗運動も普遍的課題も深化されないまま、10~11月斗争へと突入していった。その結果、相対的な全共斗運動の地盤沈下の波を押し切って全共斗運動の発展立場をなし得る戦線へとは発展できなかつたことは、明大全共斗、就中生田地区共斗会議としては、今合宿で重要な課題となると思います。そこで全共斗運動の総括を踏まえた上で、我々は70年代斗争と全学評運動の重要課題を提起していくべきだと思います。先述したように、昨秋斗争に於て、一定程度の階級形成一党形成の萌芽を見い出しながら、自然発生性の立場、即ち、階級斗争を担う「階級形成一党形成」それを媒介する反帝統一戦線が実現できなかつた現実を踏まえて、広松氏に「60年代と前衛党」という課題を講演してもらい、大胆に70年代階級斗争の問題提起と60年代階級斗争の否定的総括を同時にしなしていきたいと思います。全学評運動は、今度の斗争の中で生まれた極めて目的意識的な統一戦線と考えます。国家权力が各層撃破的に斗争を圧殺する中、我々は各階層との統一を教条的に統一するのではなく、すぐれて階級意識を認識できる最大公約数的立場での統一を求め、又そうすることによって可能になると考えます。全学評Mは、ただ単に組織を創出するのではなく、全学評Mの根底的総括を為すながら、発展立場の段階に全学評Mが指定されるべきだと考えます。そして地区共斗会議と全学評Mとの相互媒介的発展の中から、4~6月の学内斗争と学外斗争の爆発的反撃を開始しないと考えます。

(会場の御案内) 場所: 富津寮 (千葉県君津郡富津町富津大明神西220)
TEL: 04788-7-2506

房總西線 (青砥駅) または(大賀駅)より富津公園行バス 20分 終点下車

期日: 3月26日午前10時 ~ 3月29日午後11時まで

参加: 生田共斗会議、助手、院生共斗会議。その他(予定) 人数は男女合わせて25名を予定致しています。

合宿内容: 26日 { '68~'69全共斗Mの総括(半田君) 27日 { 技術論
明大斗争総括(川村君) 科学者M論 (助手共斗会議)

28日 { 農再編斗争総括(曾我君) - 農業問題(金沢君) 29日 { 70年代と前衛党(広松氏)
学館斗争総括(小林君) 察斗争総括(根岸君)

尚、レポーターは予定ありますので、変更になる場合があります。

(必要経費): 1人に付き 5000円もあれば充分だよ。(学生さんはゲルピン(Gelatin)なので、期間までにバ付しな!)

(必要文献): <マルクス主義の地平><市民社会論><日本の技術者><初期マルクス><ドイツ音楽>

<経済学批判>②マルクスのものだよ。<社会科学の根本問題><安保全学連>それから 权力説に興味ある本を読みべし。その他いろいろ読みべし。指定した文献と似たものを読んでおくべし。合宿中に読んでおいて下さい。

(集合時間と場所): 3.26日 7時寮に集合。寮に集合できないものは、7時半に新宿(小田急・国電連絡口の小田急精算所付近でタムロあること)、時間に遅れた人は自分从さない。朝早いけど時間厳守!
別時 もう新宿がまつとにします。

(生田地区共斗会議査問委員会)